

3 歳入の状況（一般会計）

- 都税は、前年度に比べて3,894億円、9.1%の増となりました。
- 都債は、前年度に比べて105億円、2.3%の減となりました。

《歳入の状況》

（単位：億円、％）

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減 額	増 減 率
都 税	46,698	42,804	3,894	9.1
地 方 譲 与 税	3,291	2,822	469	16.6
国 庫 支 出 金	3,749	3,709	40	1.1
都 債	4,380	4,485	△ 105	△ 2.3
そ の 他 の 収 入	8,472	8,820	△ 347	△ 3.9
合 計	66,590	62,640	3,950	6.3

都 税

- 都税は、企業収益が引き続き堅調に推移していることや地方消費税率の引上げの影響などから、前年度に比べて3,894億円、9.1%の増となりました。
- しかし、都税収入は、法人二税の占める割合が高いため、景気変動の影響を受けやすく、極めて不安定な形で増減を繰り返しています。今後の税収動向を慎重に見極めながら、適切な財政運営に努めていく必要があります。

《都税の内訳》

(単位：億円、%)

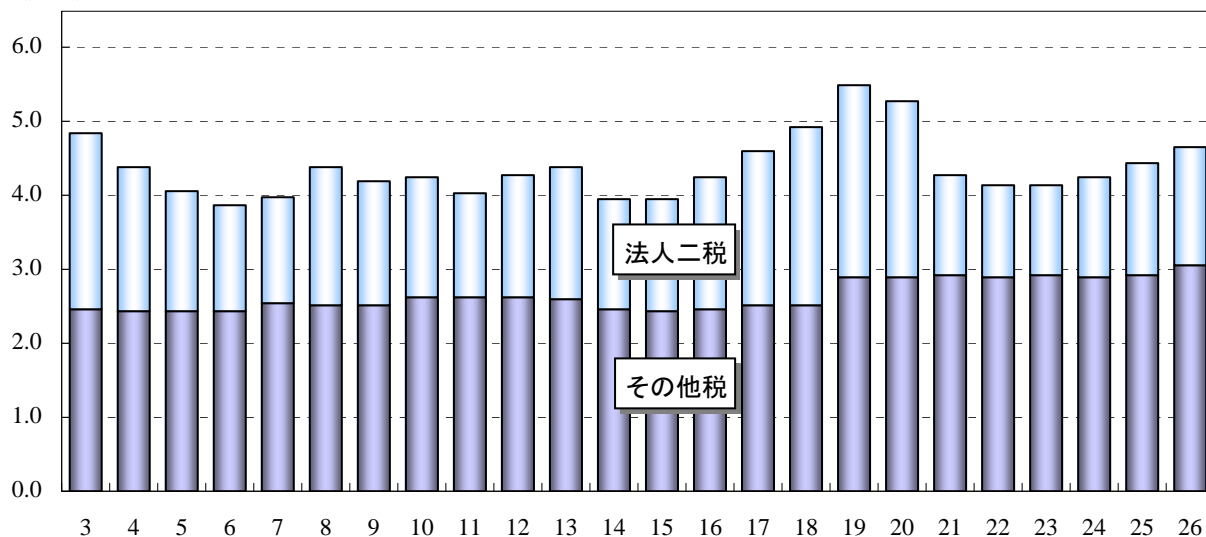
区 分	平成26年度	平成25年度	増 減 額	増 減 率
都 税	46,698	42,804	3,894	9.1
法 人 二 税	16,124	14,121	2,003	14.2
繰 入 地 方 消 費 税	4,279	3,347	932	27.8
固 定 資 産 税 都 市 計 画 税	13,643	13,323	320	2.4
そ の 他 の 税	12,652	12,012	640	5.3

[固定資産税等の軽減措置]

固定資産税等の既存の3つの軽減措置(小規模非住宅用地の2割減免等)については、平成26年度も継続します。

《都税収入の推移》

(兆円)

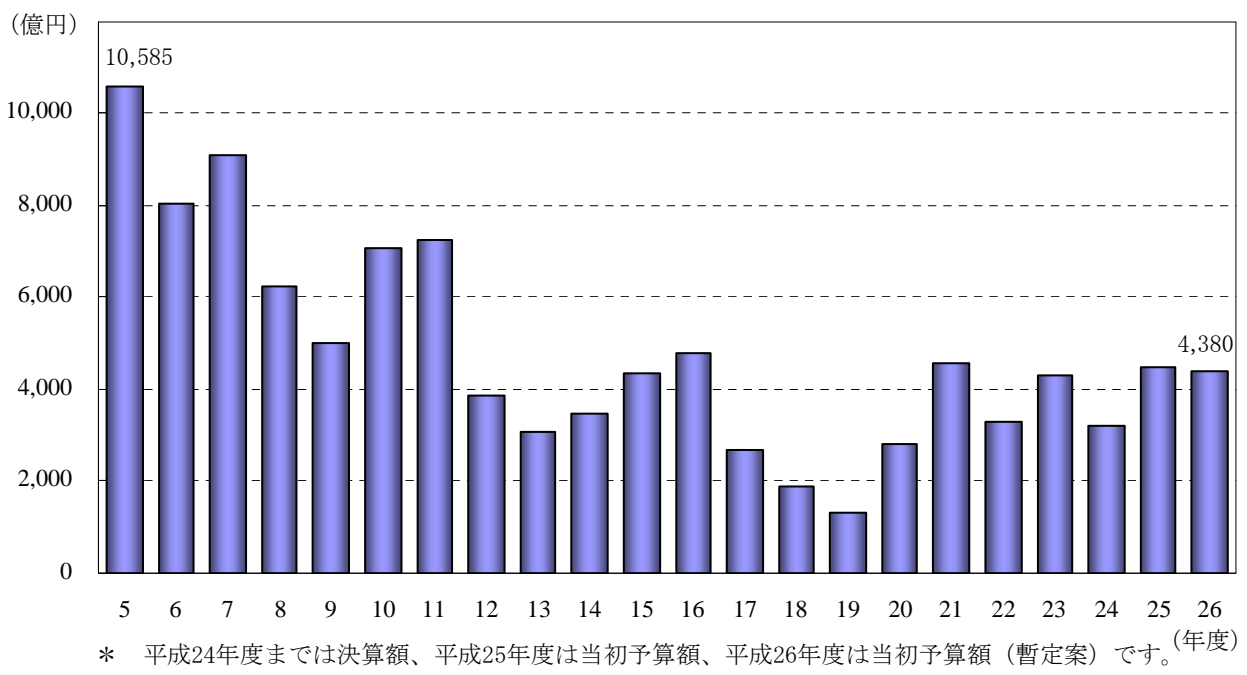


* 平成24年度までは決算額、平成25年度は最終補正後、平成26年度は当初予算額(暫定案)です。(年度)

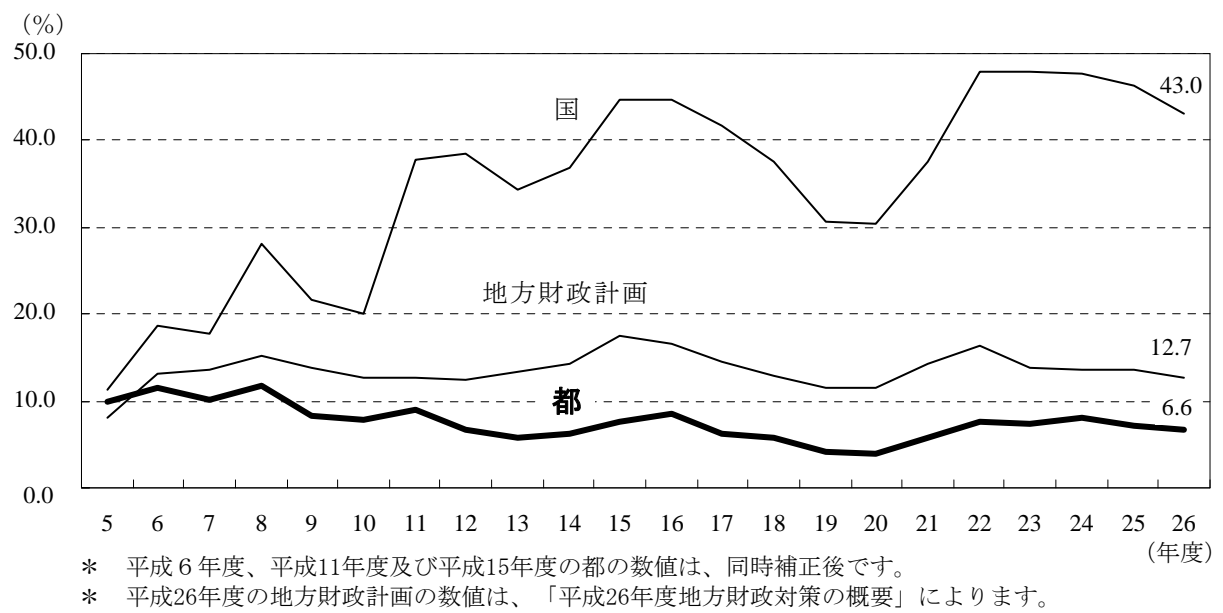
都 債

- 都債は、前年度に比べて105億円、2.3%減の4,380億円を計上しています。
- 起債依存度は6.6%と、前年度に比べて0.6ポイント低下しており、低い水準を維持しています。

《都債発行額の推移》



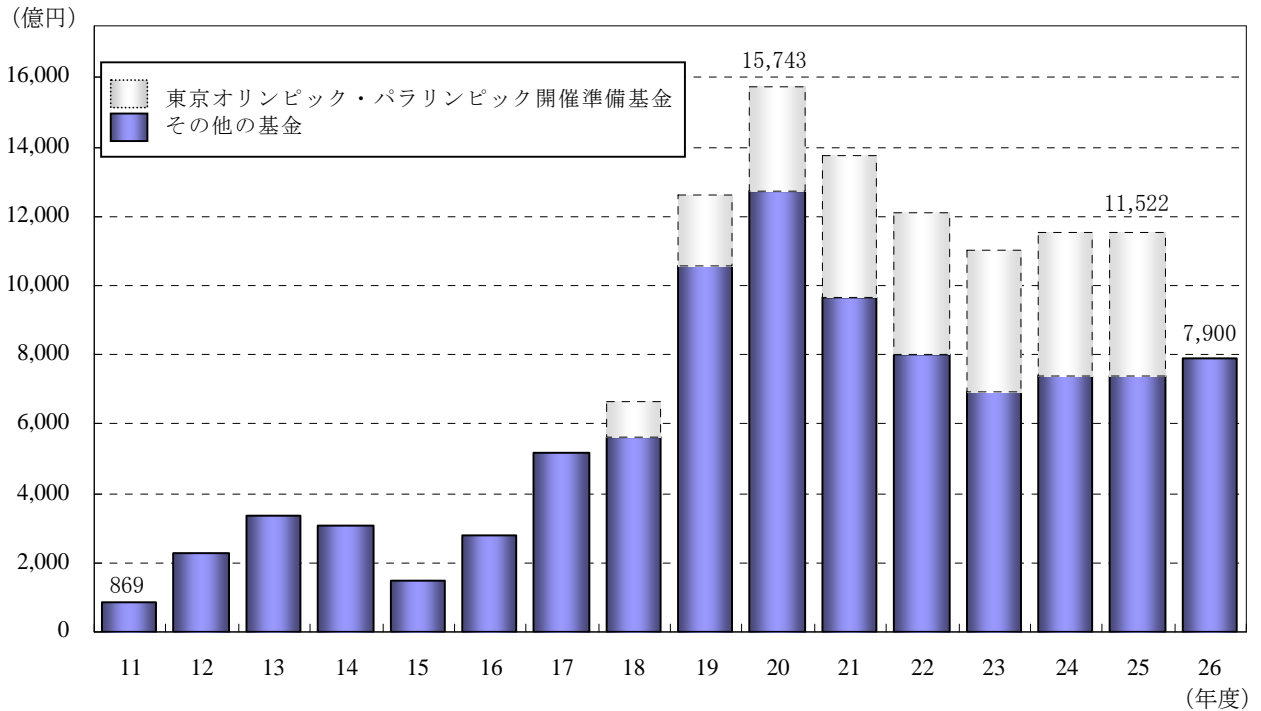
《起債依存度の推移（当初予算）》



基 金

○ 財源として活用可能な基金の残高は、平成26年度末で7,900億円となりました。

《財源として活用可能な基金の残高の推移》



* 平成24年度までは決算額、平成25年度は最終補正時点、平成26年度は当初予算（暫定案）時点における年度末残高見込額です。

* 平成26年度から東京オリンピック・パラリンピック開催準備基金（4,096億円）を除いています。

(単位：億円)

区 分	平成26年度末 残高見込額
財政調整基金	4,707
社会資本等整備基金	3,131
福祉・健康安心基金など2基金	61
合 計	7,900